

前回大会ハイライト

<1回戦>3-1仙台大学

江戸川での初戦、雨に苦しみながら逆転勝利

【得点者】

巻2、高橋

【出場メンバー】

GK：桜井繁

DF：木村誠、小林久晃、那須大亮、三上卓哉

MF：津村典明、金位漫(56 中田洋介)、高橋健次、森田真実(85 中後雅喜)

FW：深井正樹、巻誠一郎

控え：新沼泉、松田大輔、小林亮、古川健介

【試合内容】

鬼門・江戸川で行われた1回戦・仙台大学戦。雨で最悪のピッチコンディションの中、開始4分にセットプレーから先制点を許してしまう。しかし前半終了間際に高橋の折り返しを巻が押し込み同点。いいリズムで後半を迎える。個々の能力で上回る駒大は、50分に高橋のよくおさえたシュートで逆転、82分にも巻が追加点をあげ難い初戦をものにした。



<2回戦>0(4PK3)0阪南大学

阪南大の粘りに苦しみ、PK勝ちで4強進出



【得点者】

なし

【出場メンバー】

GK：桜井繁

DF：木村誠、小林久晃、那須大亮、三上卓哉

MF：津村典明、中田洋介、高橋健次(81 尹成熙)、森田真実(65 金位漫)

FW：深井正樹(100 古川健介)、巻誠一郎

控え：新沼泉、松田大輔、小林亮、中後雅喜

【試合内容】

2回戦の相手は、総理大臣杯決勝で敗れた阪南大。そのリベンジを誓う駒大は圧倒的に攻め立てたが、阪南大の粘り強いディフェンスを崩すことが出来ず勝負はPK戦へ。そのPK戦では3本目終了時点で、阪南大が全員決めたのに対し、駒大は津村が外し2-3と一時的に不利な状況となったが、ここで「PK職人」桜井が本領発揮。以降の2本をセーブし駒大に勝利をもたらした。



<準決勝>2-0関西学院大学

3トップの攻撃的布陣で決勝進出

【得点者】

那須、深井

【出場メンバー】

GK：桜井繁

DF：木村誠、小林久晃、那須大亮、三上卓哉

MF：津村典明、森田真実(83 金位漫)、高橋健次

FW：深井正樹(89 中後雅喜)、巻誠一郎、古川健介(64 橋本早十)

控え：新沼泉、松田大輔、小林亮、中田洋介

【試合内容】

関西勢で唯一、準決勝へ駒を進めた関学大との対戦。駒大は3トップという攻撃的布陣で臨んだ。先制したのは駒大。後半11分、セットプレーで前線が上がっていた那須がこぼれ球を右足で押し込んだ。これで優位に試合を進めることができるようになり81分には高橋のパスに絶妙なタイミングで抜け出した深井が、ゴールキーパーをかわし追加点。ディフェンスも安定、負傷していた橋本も復帰し、高橋の退場以外は最高の状態で決勝進出を決めた。



<決勝>2-1国士舘大学

リーグ王者国士大に競り勝ち、4年ぶり3度目の優勝



【得点者】

中田、深井

【出場メンバー】

GK：桜井繁

DF：木村誠、小林久晃、那須大亮、三上卓哉

MF：津村典明、増富真也(45 中田洋介)、橋本早十(74 金位漫)、森田真実(89 中後雅喜)

FW：深井正樹、巻誠一郎

控え：新沼泉、松田大輔、小林亮、古川健介

【試合内容】

決勝は苦しい試合となった。「あんな強いチームとやったのは初めて」(小林久)というように、リーグ王者の国士大にボールを支配され、自分たちのサッカーが出来ずにいたが先制したのは駒大。64分、三上からのクロス巻がスルーし、走りこんできた中田が蹴りこんだ。74分には津村のFKから小林久、巻と渡り最後は深井がゴール。終盤の国士大の怒涛の反撃も耐え抜き、見事優勝に輝いた。試合後の表彰式では深井が大会最優秀選手、最優秀GKに桜井、同DFに小林久、同MFに国士大・久島、同FWに巻が選ばれた。

発行人 内田浩嗣
スタッフ 木ノ内隆
熊崎雅之、佐野晋作
岩田陽一、丹羽尊志
森田悠介、佐々木秀二
高橋 晃、石崎恵理奈
永峰 綾、湯ノ口栄太

FORZA駒澤は
毎週金曜日に大学
内で配布中!

GetSports(テレビ朝日)、今年は駒大2トップ!

毎年、テレビ朝日の『GetSports』内で放送されているインカレ特集。今年のテーマは「駒澤大・史上最強2トップ、大学サッカー界を席卷!そしてさらなる高嶺へ…」ということで、深井正樹選手、巻誠一郎選手が特集される予定です。放送は決勝当日深夜なのでお見逃しなく!!

駒大インカレ過去の成績

第43回大会…準優勝

第44回大会…優勝

第45回大会…3位

第46回大会…優勝

第48回大会…1回戦敗退

第50回大会…優勝

※今回は2年連続7度目の出場